

公立館林高等看護学院 同窓会 ホームページ掲載に寄せて

公立館林厚生病院 看護部長 山崎志佐絵

(第 13 回生卒業)

公立館林高等看護学院はすでに 50 周年を迎え、同窓会の会員数も 1500 名を超えたこと、心よりお祝いを申し上げますと共に同窓生として喜びを感じております。

私事ですが学院を卒業後、助産師学校に進み地元に戻り公立館林厚生病院に就職して早 35 年が過ぎました。令和 2 年度に公立館林厚生病院の看護部長に就任し新型コロナウイルス感染症と共に 3 年目を迎えています。病院では今まで当たり前に行っていたことがすべて禁止や中止になり患者に寄り添う看護の存在が危うくなっているのを感じています。そのような中ですが看護部ではキャリア開発ラダーを導入し、看護師のスキルアップを目指しています。これから迎える多死社会に向けて在宅医療にも対応できる看護師の育成も視野に入れ、地域住民のニーズに応えられるよう看護師の質の向上に努めているところです。

また、令和 4 年度から邑楽館林医療事務組合は邑楽館林医療企業団となりました。これからは学院と病院も共に成長し、人材育成・人材確保と連携を図り厳しい社会情勢ですが、看護師が生き生きと働き続けられるような支援を継続していきたいと思えます。

同窓生の皆様も全国でそれぞれ活躍中であることが心の支えとなっております。これからもどうぞよろしく願いいたします。